福島民報　平成 30 年 5 月 18 日（金）

# サミット成功誓う

## 都内で歓迎レセプション

### 6年連続日本一 県産酒で乾杯

国際首脳会議「第八回太平洋・島サミット」の歓迎レセプションは十七日、東京都千代田区のホテルニューオータニで開かれた。全国新酒鑑評会で金賞受賞数六年連続日本一に輝いた県産酒で乾杯し、サミットの成功を誓った。

参加国の首脳や国会議員ら約三百二十人が出席した。河野太郎外相が「いわき市では東日本大震災からの復興を進める人々の活力を感じてもらえる。力を合わせてサミットを成功させたい」とあいさつした。参加国を代表し、サモアのツイラエパ首相が「いわき市の大吟醸『玄宰』も振る舞われ、人気を集めた。会津地方の郷土料理「こづゆ」、県産のイチゴも提供された。

内堀雅雄知事、吉田栄光県議会議長、吉野正芳復興相（衆院本県区）ら県関係者も出席した。

皇居・皇后両陛下は談話された。皇太子さまや秋篠宮紀子さま、長女眞子さまも同席した。

サモアやパラオなど十二カ国の大統領や首相が招かれた。両陛下と皇太子さまらは、一人一人とあいさつを交わした後、飲み物が入ったグラスを手に、和やかに歓談した。皇后さまら女性皇族は着物姿で臨んだ。

## サミット首脳とご懇談

### 皇居 天皇、皇后両陛下

### いわきの姿 知ってほしい

### トンガ出身 永田さん



太平洋・島サミットに参加するトンガの出身で、いわき市在住の永田りさ子さん＝写真＝は一昨年、いわきで開かれた県産酒で乾杯する河野外相（左から2人目）ら各国首脳

震災の津波などによる被害を振り返り、県産品の安全性と魅力をアピールする。夜は安倍晋三首相主催の晩さん会が開かれるほか、フラガールの公演が繰り広げられる。

最終日は午前から首脳会議を開き、津波防災や海上の安全保障、気候変動などに関する協力の在り方を協議する。午後に首脳宣言を採択、発表する見通し。

サミットは一九九七年に日本の呼び掛けで始まり、三年ごとに開催している。

いわき市は十七日、太平洋・島サミットの会場となる市内のスパリゾートハワイアンズに市民の笑顔の写真を展示するコーナーなどを設置した。

パネルは市内の高校生ら約二百人が、震災からの復興に向けた歩みを紹介するパネル（縦一・八メートル、横一・二メートル）を作成した。

一方、会場周辺では、いわき市の地元の吉野正芳復興相（衆院福島5区）ら



太平洋・島サミット会場に設置されたパネル

## 市民の笑顔 パネル展示 ハワイアンズ

福島民友　平成 30 年 5 月 18 日（金）

# 島サミット成功誓う

## 都内でレセプション

いわき2018

日本と太平洋島しょ国・地域の首脳が19カ国・地域の首脳を迎えて開かれる「第8回太平洋・島サミット」が18日、いわき市で開かの復興を進める人たちの活

都内で17日、河野太郎外相と笹川陽平日本財団会長夫妻主催のレセプションが開かれ、参加各国・地域の関係者が相互の発展と友好を願って親睦を深めた。

約320人を前に、河野氏は3年前の前回に続いて開催地となったいわき市について「東日本大震災からの復興を進める人たちの活力を感じていただきたい」と強調。「日本と太平洋島しょ国・地域が手を取り合い、太平洋地域と国際社会の平和と繁栄のために共に歩んでいきたい」と述べた。

日本と共同議長国となるサモアのツイラエパ首相も「いわき市に言及し『アのようについていとがあろうと い起こさせる』と述べた。19カ国・地域の首脳や、復興相（衆院福島5区）ら



本県産の日本酒で乾杯する河野外相（中央）と各国・地域の首脳ら

が壇上に並び、河野氏の発声で乾杯。乾杯には奥の松酒造（二本松市）の日本酒が用いられた。

本県から内堀雅雄知事や吉田栄光県議会議長、国会議員、いわき、福島両市の関係者らが出席した。

復興庁は会場にブースを設け、東電福島第1原発事故による風評払拭に向け、本県の放射線量や食品に含まれる放射性物質の測定結果、観光の魅力などを紹介した。

本県の銘酒振る舞う

2018ミラ日本酒・唎酒グランプリの堀井雅世さん（喜多方市生まれ）らが被

災3県の日本酒をPRし、本県から奥の松酒造のほか、豊国酒造（古殿町）と末廣酒造（会津若松市）の銘酒が振る舞われた。

昼食会の会場変更

第8回太平洋・島サミットで18日に内堀雅雄知事が開く歓迎昼食会について、県は17日、天候状況などを理由に会場をいわき市の「ラトブ」から、本県の食の宝・白水阿弥陀堂からの距離、観光の利便性などを考慮し、郡山市のホテルに変更すると発表した。

昼食会には、各国・地域の首脳夫妻や吉野正芳復興相、内堀知事、清水敏男いわき市長、菅波健市議会議長らが出席する予定。

いわき民報　平成 30 年 5 月 18 日（金）

# 本市で太平洋・島サミット開幕

日本と18の太平洋島しょ国・地域による国際首脳会議「第8回太平洋・島サミット」が18日、常磐湯本町のホテルハワイアンズをメインの会場に、2日間の日程で始まった。島サミットは平成9年から3年に1度開催され、気候変動や防災などの課題を話し合う機会となっている。いわき市での開催は前回に続いて2回目で、東日本大震災からの復興を進めるいわき市の姿を世界に発信できる」と話す。

今回のサミットは、元気な市民の姿を各国首脳らに知ってもらう絶好の機会になると期待する。

永田さんは英会話講師やサミットのいわき実行委員会の委員などを務め、国際交流活動に尽力している。「サミット開催がきっかけになってほしい」と願っている。

日本大震災から着実に復興を進めるいわき市の姿を世界に発信できる」と話す。

今回のサミットは、元気な市民の姿を各国首脳らに知ってもらう絶好の機会になると期待する。

永田さんは英会話講師やサミットのいわき実行委員会の委員などを務め、国際交流活動に尽力している。「サミット開催がきっかけになってほしい」と願っている。







JR湯本駅に降り立った安倍首相＝18日正午すぎ

JR湯本駅で歓迎を受ける参加国首脳＝18日午前11時20分すぎ

太平洋島しょ国の首脳や閣僚の奥方の女将（おかみ）有志が地元を盛り上げるため「フラ女将」に加え、いわき湯本温泉高校生応援隊、まこと幼稚園（常磐湯本町）の園児に加え、いわき湯本温泉でJR湯本駅に到着した一行は駅舎に入ると、遊版らと言葉を交わしたほか、生徒によるじゃんがら念仏踊りが披露された。

パレスいわやでの内堀知事、清水市長、吉田栄光県議会議長、菅波健

の歓待を受けた。

安倍首相も四日午後、いわき市入りし、いわき海星高での慰霊行事に向かった。同校では震災のパレスいわやで開かれた。当初は国宝白水阿弥陀堂が会場に予定されていたが、雨天が予想されたために変更となった。

昼食会に先立って玄関でのパブリカ諒えなどが並び、各国首脳も舌鼓を

市議会議長らが首脳らと歓迎の握手を交わした。

昼食会は県産品の魅力を伝える内容に仕上げられ、鹿島町久保の鈴木伸明さん（37）らが18日長、鹿島町久保の5人の地元が誇る料理人が腕をふるい、いわき市産としてはウニの貝焼き、カツオの焼きびたしなどが並べられた。

## ■パレスいわやで県産品堪る舞われる

内堀知事主催の昼食会

## 片隅抄

早いもので前回開催からの3年がすぎた。きょうから本市で「第8回太平洋・島サミット」が開幕し、JR湯本駅には各国首脳に続き、安倍晋三首相が降り立ち、出迎えた市民の歓迎を受けた▼ミクロネシア、メラネシア、ポリネシアなどの国々からなる太平洋島しょ国。広大な海洋に囲まれ、独特の文化を形成してきた。第2次世界大戦では、わが国と米国をはじめとする連合国がこれらの地域で激戦を繰り広げた▼不幸な一時期もあったが、現地にお住まいの皆様を忘れることなく末永い友好関係を保ち続けてほしいものだ。首脳会議などが行われるメイン会場は前回と同じスパリゾートハワイアンズ。南国ムード漂う施設で適だろう▼石炭窯焚で焼き上げた先見の明には、今もって感嘆する。華やかな芸能人のショーなども来館者を楽しませてきた。急逝した西城秀樹さんの姿もあった。